

CONCIERGE

by Mochimaru shokuhin Co.,Ltd. 15/Dec/2025/vol.857



千両-あしらい- (福島逢瀬 徳島上勝) "Senryo" Japanese sarcandra berries, *Sarcandra glabra*

日本のお正月に欠かせない植物の一つ「千両」は、冬の縁起の良いアイテムの定番です。東アジア原産で、秋から冬にたわわな赤い実をつけ、艶のある緑の葉とのコントラストがとても鮮やか、その上美しく凛とした姿がとても優美です。「千両」という名前は、江戸時代に「大金」というイメージの「千両」からきているとか。赤い実をつけるものには他にも「万両（まんりょう）」や「南天（なんてん）」などがありますが、「千両」はその中でも開いた緑の葉の先にボリュームのある赤い実をつけるために見栄えが良いのも人気の秘密なのでしょう。常緑樹の「千両」は冬にさみしくなった庭でもひときわ青々とした葉と赤い実をつけ、それは「一族繁栄」や「富貴」のシンボルとして捉えられ、特に江戸時代の商人など富裕層に大変好まれてきたとか。その後一般にも広まり、正月に縁起物として飾られるようになったそうです。今でもしめ縄やお飾りにもあしらわれたり、門松にも添えられたり、茶花や生け花など日本の年末年始にはあちらこちらで見ることができます。そんな福を運ぶ「千両」をお料理に添えて。来る年の幸せにも一層弾みがつくことでしょう。